

諏訪町ポンプ場 工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設
共同企業体



○当工事現場のホームページを開設しております。

<http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/>



現場代理人 村山

こんにちは。暑さがひとごと増してきており、日中は汗ばむ季節となりましたね。紫外線が強くなるこの時期、私たちの顔も日焼けが始まりました。地域の皆様には、日頃よりご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

現在施工している地中連続壁工事の着手から5ヶ月が過ぎました。使用している杭打機械が低くなったことにお気づきでしょうか。東北電力さんの高压送電線(6.6万ボルト)のほぼ真下で施工するにあたり、感電事故を防止するため杭打機械を30m→16.5mの高さに変更しました。このように土木工事は、施工する地域のさまざまな条件から最善と考えられる工法や機械を入念に計画し工事を行います。しかしながら、騒音や振動が少なからず発生していることも事実であり、近隣の皆様のご理解が何より重要であると考えます。今後とも皆様にご理解をいただけるよう施工してまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

工事へ興味のある方、見学を希望する方、いつでもご案内いたします。お気軽にお声掛けください。また、現場に関するご意見・ご質問がございましたら、意見箱やホームページからご一報ください。

橋本店・河北建設・長谷川建設JV 諏訪町ポンプ場現場事務所
村山 英明 TEL 022-226-8212

★今日は、現場出入口に設置している[デジタルサイネージ]について、紹介いたします！

【事務所出入口 デジタルサイネージ設置場所】



デジタルサイネージ

デジタルサイネージとは・・・

日本語だと「電子看板」、「電子広告」などとも呼ばれています。漢字を見ると、意味が分かりやすいですね。屋外・店頭・公共区間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステムを総称して呼びます。

【デジタルサイネージ】



登録チャンネル

○工事概要 ○週間工程 ○騒音・振動の数値 ○地域の天気予報 ○工事だより（過去発行）

地域の皆様、現場の近くにいらした際はぜひ、デジタルサイネージの画面にタッチしてみてください！スマホを触るよう操作ができるのでとても簡単です。逐一情報を更新しております。

どぼくのことば①「土木」

「空気のようにあってあたり前、ないとたちまち困るものは何？」**土木**とはそんな存在です。たとえば、朝起きてから寝るまで1日間、私たちの暮らしを支えている**土木**のことを想像してみましょう。顔を洗う水道、電気やガス、学校へ通う道や橋、トンネルや地下鉄、まちの公園や施設、堤防や防波堤・・・などなど、**土木**とは、私たちの生活を守り、整え、豊かにしている大切な基本です。この土台がしっかりしていないと、私たちの命や財産だけでなく、文化や経済まで揺らいでしまいます。中国の昔の本に「築**土**構**木**（ちくごこうぼく）」という言葉が出てきます。昔、聖人がでて、民のために**土**を盛り**木**を組んで住まいを整え、雨風をしのぎ、寒暑を避け、人々は安心して暮らせるようになったといひます。これが、**土木**という言葉の由来です。

路上工事現場では、複数の金属製工事看板やラミネート加工説明板等が多く設置されており、工事看板への視認性が低下し、現場が煩雑になっていました。デジタルサイネージを使用すれば、工事看板の視認性が向上し、現場の複数の看板を集約することも可能であり、現場作業環境の改善を図ることができます！

